2021年1月29日

各　　位

会　社　名 オンキヨーホームエンターテイメント株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 大 脇 宗 徳
（ＪＡＳＤＡＱ・コード６６２８）
問 合 せ 先
役職・氏名 取　締　役　　林　亨
電 話 番 号０６－６７４７－９１７０

当社グループのご紹介について

当社グループは、2020年６月開催の株主総会にて、任期２年での役員を選任し、グループ再編の内容を固め、2020年９月開催の臨時株主総会におきまして、グループ再編の議案について、株主の皆様のご賛成をいただき、2020年10月１日より現在の体制に移行し、再編を実行するための、提携や構造改革を進め足場を固めてきました。
また、2021年１月に臨時株主総会を開催し、資本調達のご賛成をいただきました。

事業の状況等につきまして、プレスリリースや適時開示等による開示を実施し、ご説明を行っておりますが、この度改めまして、当社グループの概要および現状についてご説明をいたします。

１）オンキヨーグループの概要、構造改革等の取組みについて

２）オンキヨーホームエンターテイメント株式会社

３）オンキヨーサウンド株式会社

４）オンキヨー株式会社

以上

ONKYO

オンキヨーグループ事業概要

オンキヨーサウンド株式会社

2021/1/29

© 2021 Onkyo Sound Corporation

VALUE CREATION

オンキヨーグループ

オンキヨーホームエンターテイメント株式会社
ホームAV・ヒヤリングデバイス・ゲーミング事業


ホームオーディオ


ホームシアター

ONKYO Pioneer Integra SHIDO ELITE


デジタルライフ


ゲーミング


補聴器・電話機

音楽、映画体験を提供するオーディオは自社ブランドで設計製造販売

オンキヨーサウンド株式会社
B2Bスピーカー供給・OEM事業など



オーディオ以外での音楽や映画体験は
他社へサウンドの技術や部品で提供

オンキヨー株式会社
音楽配信・クロスマーケティング事業など


ハイレゾ音楽配信



カスタムモニター

コラボ商品

音楽や映画以外の音に関しての
振動等の技術を活用、AIとの連係

© 2021 Onkyo Sound Corporation

オンキヨーサウンドの方針

ビジョン

音づくりを通じて快適なソリューションを提案する
”Global Sound Solution”

事業方針

- Global販売拡大の体制確立
- 非オーディオ市場提案力強化
- オーディオ市場提案力強化

事業戦略

① 生産拠点の最適化とグローバル体制構築
② 営業/技術/品質保証機能のグローバル化
③ 新商品創出と要素技術の開発強化

© 2021 Onkyo Sound Corporation

オンキヨーサウンドの方針

ビジョン

音づくりを通じて快適なソリューションを提案する
”Global Sound Solution”

事業方針

- Global販売拡大の体制確立
- 非オーディオ市場提案力強化
- オーディオ市場提案力強化

事業戦略

① 生産拠点の最適化とグローバル体制構築
② 営業/技術/品質保証機能のグローバル化
③ 新商品創出と要素技術の開発強化

© 2021 Onkyo Sound Corporation

オンキヨーサウンドの事業方針

世の中に、音創りを通じて快適なソリューションを創出し生活を豊かにする

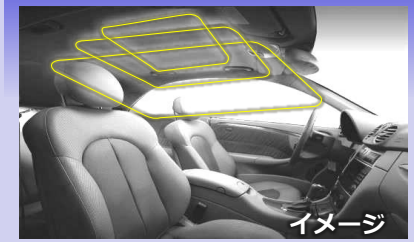
Global販売拡大の体制確立

インド工場を核とした市場開拓・拡大



MOI
Minda Onkyo India Private Ltd.

Vibtoneによる車載ビジネスの新規拡大





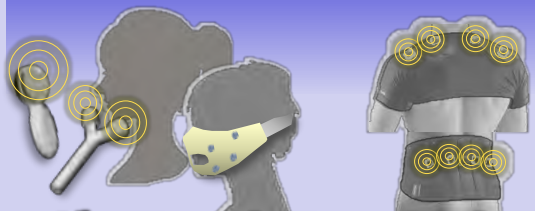
車載用 Vibtone

非オーディオ市場(IoT)提案力強化

各種センサーとAI連携で新たな分野への提案



Vibtoneを使った振動アイテムへの提案



ビュティーケア・ヘルスケア

オーディオ市場(BB商材)提案力強化

Vibtoneを核とした新商品開発・市場拡大



音楽醸造や骨伝導など様々な分野への応用



音楽醸造/発酵



骨伝導イヤホン

顧客の優先順位を明確にし“選択と集中”で提案力向上とスピードアップ

© 2021 Onkyo Sound Corporation

オンキヨーサウンドの方針

ビジョン

音づくりを通じて快適なソリューションを提案する
”Global Sound Solution”

事業方針

- Global販売拡大の体制確立
- 非オーディオ市場提案力強化
- オーディオ市場提案力強化

事業戦略

① 生産拠点の最適化とグローバル体制構築
② 営業/技術/品質保証機能のグローバル化
③ 新商品創出と要素技術の開発強化

© 2021 Onkyo Sound Corporation

事業戦略 ①“生産拠点の最適化とグローバル体制構築”

インド工場拡大に伴うグローバル化を推進

インド工場拡張計画



① MOI
2017年8月 稼働



② MOI 第２工場
2021～2023操業予定

③ MOI 第３工場
2023～25 操業予定

1 Minda Onkyo India (MOI)
(車載スピーカ主力製造拠点)

- MINDAグループとの現地調達
- インド－ASEAN（FTA）の活用
  ⇒ 輸入部品の脱中国化で関税課税回避

日本(グローバルHQ)

- コストの集中管理
- グローバル調達システム構築
- 調達管理サポート



調達コスト管理
サポートなど

調達拠点

2 広州安橋音響有限公司（GOA）
(中国一拠点化・戦略製造拠点)

- 主力工場としての原価力向上
- 中国拠点へのアセアン供給力の強化
- 生産技術開発支援拠点

3 ベトナム/ミャンマー
(グローバル外注戦略)

- 外部リソースの有効活用

© 2021 Onkyo Sound Corporation

事業戦略 ②“営業/技術/品質保証機能のグローバル化”

販売体制・市場開拓・品質体制の強化を図る

1

インド工場を核として営業体制の強化を図る

- インド市場、特に現地カーメーカー向け顧客開拓を核にGlobal販売拡大

2

現地顧客に密着した技術・設計部隊の現地化推進

- 現地顧客に密着した迅速かつ柔軟な設計対応

3

本部(日本)と連携した生産拠点の品質保証機能の強化

- QAC(本部)とQAB(工場)の連携
- 広州およびインド工場の品質力向上
- 外注工場の品質管理体制の確立

ターゲット市場、顧客の優先順位を明確にした“選択と集中”を行い、提案力向上とスピードアップを図る

© 2021 Onkyo Sound Corporation

事業戦略 ③ "新商品創出と要素技術の開発強化"

要素技術開発

1 スピーカー振動板開発

- 紙・パルプ系
- マグネシウム
- カーボン系
- バイオミメティックス
- ODMD
(Onkyo Double Molding Diaphragm)

2 "Vibtone" 多様化開発

- 高耐性・高信頼性・防水性
→ 車載用
- ハイパワー化/アンプ内蔵
→ 住宅建材・拡声用途
- 薄型化/軽量化
→ TV向け・サイネージ用途
- 小型化/超小型化/無線機能付
→ 音声家電・住宅設備・骨伝導

3 その他・新規デバイス開発

- 協業先とのコラボ案件向け開発

既存事業促進 と 新規事業開拓

新商品創出

1 車載

- インド工場生産を軸に市場の開拓・拡大
- "Vibtone" による新規車載の拡大
- EV/自動運転に繋がる技術＆商品の検討

2 一般SP

- ハイファイ向け "音質ストーリー" 提案
- TV/TV/OLED/QLED 向け拡販
- 音声家電・電子楽器・多目的用途開拓
- ステイホーム/テレワーク用途開拓

3 ヘッドホン

- B2B及び自社ブランドへの商品展開で拡売
- e-Sports(ゲームヘッドホン)向け拡充
- テレワーク/ネックホン/業務用市場開拓
- 骨伝導イヤホン新規市場開拓

4 AI/IoT

- B2B及び自社商品との共通化・企画設計
- 当社の音のノウハウ活用でコラボ拡大
- BB商材の音のソリューションビジネス
- 各種センサー開発による新規市場開拓

協業先とのコラボ分野

- 食品/飲料分野（音楽発酵/醸造など）
- 健康/美容分野（ヘルス/ビューティケアなど）
- メディカル分野（各種生体センサーなど）
- 公共調査分野（交通量調査/異音検知など）

© 2021 Onkyo Sound Corporation

ONKYO

事業戦略③ - 要素技術開発 “1 スピーカー振動板開発”

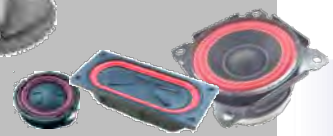
要素技術	2020		2024
スピーカー振動板開発			
■ 紙・パルプ・CNF*系 ＊CNF ＝カーボンナノファイバー	CNF ＋ 和紙素材 混抄振動板	CNF新規原材料	国産CNF 新抄紙量産技術確立
	パルプ多層抄紙 (CNF混抄)	パルプ多層抄紙 (New CNF混抄)	パルプ多層抄紙 CNF混抄比率拡大
	CNF リグニン強化 CNF 100%抄紙	CNF-BA振動板	バリエーション ラインナップ拡充
■ マグネシウム (Mg)	Mg-BA*振動板 量産化	超薄型 Mg振動板	ラインアップ拡充
■ カーボン・PFC* 系 ＊PFC = Plastic Formed Carbon	PFC振動板	多孔質PFC振動板	CNT(カーボンナノチューブ) 振動板
■ バイオミメティックス	翅脈構造（トンボの翅） 軽量・高剛性振動板	バイオコンセプト スピーカーシステム	New バイオミメティックス 形状
■ ODMD* ＊Onkyo Double Molding Diaphragm	ODMDバイオミメティック コーン	ODMDバイオミメティック 低歪エッジ	







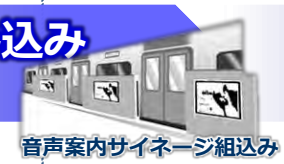




＊Mg BA ＝マグネシウム バランスド・アーマチュア

© 2021 Onkyo Sound Corporation

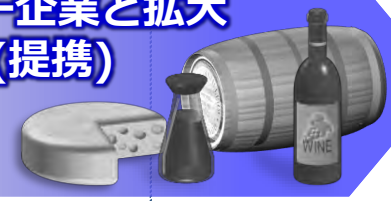
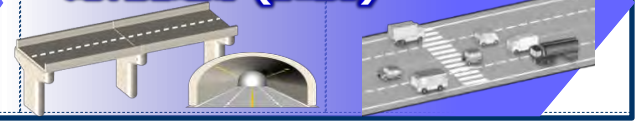
事業戦略③ - 要素技術開発 “ 2 Vibtone多様化開発”

要素技術	2020		2024
Vibtone多様化開発			
■ 高耐久性/防水性 ＊ 車載用 ＊ 拡声機器向け		42mm 高耐久性	耐油性/防水性強化 軽量化 → さらなる高信頼/軽量化
■ ハイパワー/アンプ内蔵 ＊ 住宅建材用 ＊ アンプ内蔵 ＊ 拡声/警告用途		Φ45mm/10w 薄型・ハイパワー	Φ60mm/30w 薄型・ハイパワー → Φ70mm/40w 薄型・ハイパワー
		窓・ガラス板組み込み ホームドア警告	 住宅建材への一体型組み込み
■ 薄型 ＊ TV用・有機EL-TV用 ＊ デジタルサイネージ用 など		OLED*向け 薄型	次世代OLED向け 超薄型 → 薄型TV向け バリエーション拡大
■ 小型/超小型 ＊ 音声家電/住宅設備用 ＊ 骨伝導用 など		Φ18mm 標準	Φ16mm 薄型 → 骨伝導専用 小型ドライバー → 超小型化
		無線機能付き 一体型 Vibtone 家電・住設機器向け	

＊OLED＝有機EL (Organic Light Emitting Diode)

© 2021 Onkyo Sound Corporation

事業戦略③ - 要素技術開発 “ 3 その他・新規デバイス開発”

要素技術開発	2020	2024
その他・新規デバイス開発		
■ 食品/飲料分野 ＊ 音楽醸造/発酵 ＊ 食物の振動育成	醸造/発酵樽 振動デバイス 要素開発 	多目的展開(協業開拓) ●音楽醸造(酒造) ●振動発酵(発酵食品)	パートナー企業と拡大 応用展開 (提携) 
■ 健康/美容分野 ＊ ヘルスケア ＊ ビューティーケア ＊ スポーツケア	マッサージ用 振動デバイス 要素開発 	多目的展開(協業開拓) ●ヘルスケア ●ビューティーケア ●スポーツケア 	パートナー企業拡大 応用展開 (提携) 
■ メディカル分野 ＊ デジタル聴診器 ＊ 介護・セラピー用途	生体用 振動センサー 要素開発 	多目的展開(協業) ●デジタル聴診器 ●ヘルスモニタリング 	パートナー企業拡大 応用展開 (提携) 
■ 公共調査分野 ＊ 交通量調査 ＊ 耐久性調査	騒音/異音検知 振動センサー 要素開発 	多目的展開(協業) ●交通量調査 ●構造物耐久性調査	パートナー企業拡大 応用展開 (提携) 

© 2021 Onkyo Sound Corporation

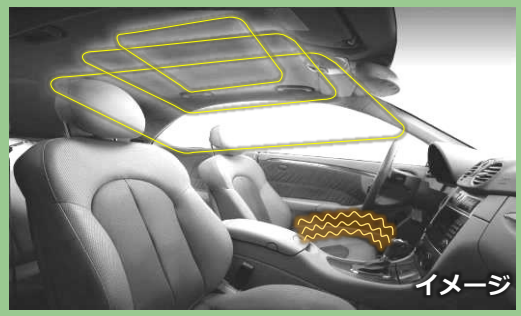
事業戦略③ - 既存事業促進と新規事業開拓 “1車載”

開発分野 | 2020 → 2024

1 車載

開発要素

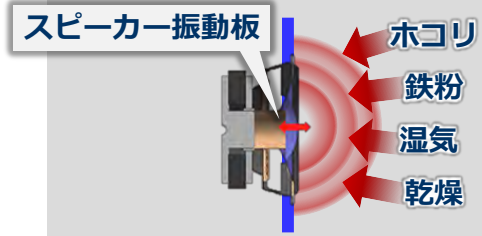
＊車載用高信頼 Vibtone
＊振動パネル構造考察
＊取付位置の検討(音場解析)
＊次世代向け車内シアター音場



インド工場拡大

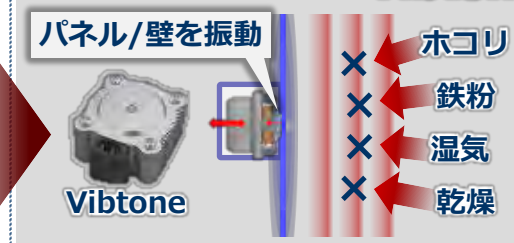
通常のスピーカーから “Vibtone” への置き換え提案

通常のスピーカー



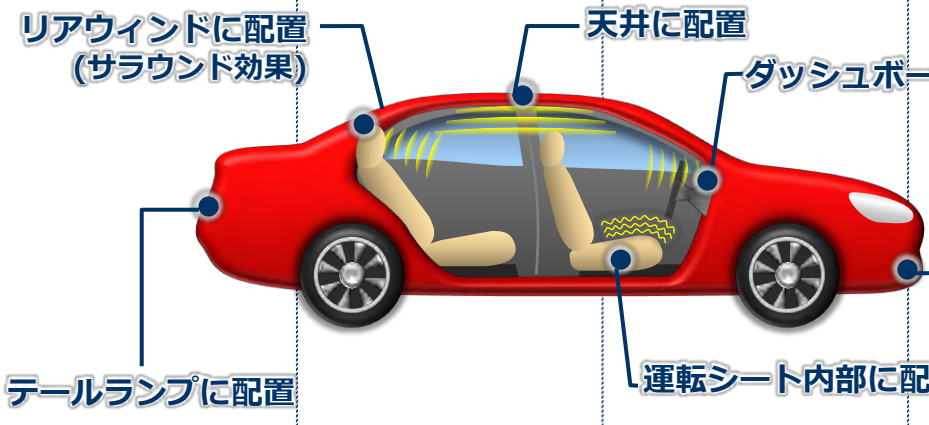
スピーカーを密閉できない

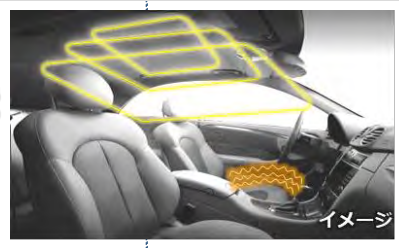
Vibtone



- 高信頼・高耐久性
- 軽量・小型化
- インシーリング化
- 振動による警告
- 車外警報音
- 超小型アンプ付き

振動素子を密閉できる = 信頼性向上







MOI → MOI 第2工場 → MOI 第3工場

事業戦略③ - 既存事業促進と新規事業開拓 “ 2 一般スピーカー”

開発分野	2020		2024
2 一般スピーカー			
■ HiFi 向け ＊ ホームオーディオ向け	CNF + バイオミメティクス フルレンジ スピーカー		New CNF + バイオミメティクス All オーガニック スピーカー
■ TV向け ＊ LED / OLED TV向け ＊ 薄型サブウーハー ＊ 3Dサウンドバー向け	薄型 Vibtone	超薄型 Vibtone	バリエーション拡大
	薄型ウーハーBOX		超薄型 ウーハーBOX
■ 住宅向け ＊ インシーリング向け ＊ ホームシアター向け ＊ バスルーム向け	高音圧システム インシーリング スピーカー	マルチWay システム インシーリング スピーカー	
■ IoT向け ＊ 音声家電向け ＊ AI機能搭載	小型標準スピーカー/ Vibtone	骨伝導小型ドライバー	
	無線機能付き 一体型 Vibtone 家電・住設機器向け	AI機能搭載 オフィス・商用向け	

© 2021 Onkyo Sound Corporation

事業戦略③ - 既存事業促進と新規事業開拓 “ 3 ヘッドホン”

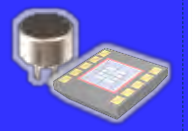
開発分野	2020		2024
3 ヘッドホン			
■ 民生用 ＊ ハイファイ用 ＊ カスタムインイヤーモニター ＊ スポーツ用 ＊ こども用 ＊ メディカルケア用	カスタムイヤホン (Mg BA* 採用) ＊Mg BA ＝マグネシウム バランスド・アーマチュア	TWS (True Wireless Stereo) イヤホン B2B 汎用	子供向け・超軽量・低圧迫ヘッドホン テレワーク用イヤホン 学習用ヘッドホン メディカルケア用ヘッドホン
■ ゲーミング用 ＊ ヘッドセット	ゲーミングモデル拡大		ゲーミングコラボ開発
■ 業務用 ＊ ヘッドセット ＊ ネックスピーカー	音声対話対応 ネックホン	AI機能搭載 ネックホン	TWS ネックホン
■ 骨伝導 ＊ ハイファイ用ハイブリッド ＊ 業務用対話用	骨伝導クリップホン	業務用 骨伝導クリップ	
	グラスホン	ハイブリッド	次世代グラスホン

© 2021 Onkyo Sound Corporation

事業戦略③ - 既存事業促進と新規事業開拓 “4 AI/IoT”

開発分野	2020		2024
4 AI/IoT			
■ 音・振動解析 ＊ 交通量調査 ＊ 異音検知 ＊ 耐久性調査	音・振動データ解析	フィールドテスト	運用・システムパッケージ化 精度向上
■ センサー技術 ＊ 振動センサー ＊ 骨伝導センサー	振動センサー開発	機械学習 データ蓄積	センシング対象拡大 AI連携測定システム開発
■ 音声認識技術 ＊ 業界用語対応 ＊ 方言対応	音声取得ハード設計 STT*改良 NLU* 固有言語対応	システム設計 会話理解力向上	対話業務カスタム対応 精度向上
■ サービス開発 ＊ 車載用マイクモジュール ＊ 各種業務用 マイクモジュール	車載用AI マイク技術・マイクモジュール開発		車載用AI マイクモジュール + スピーカー納入 新規成長カテゴリー向け AIマイクモジュール+ スピーカー納入









＊STT = Speech -To-Text（音声テキスト変換）
＊NLU = Natural Language Understanding（自然言語理解）

© 2021 Onkyo Sound Corporation

直近の取り組みについて

～ 今期の重点施策 ～

© 2021 Onkyo Sound Corporation

直近の取り組み

～ オンキヨーサウンド株式会社　今期の重点施策 ～

Global販売拡大の体制確立

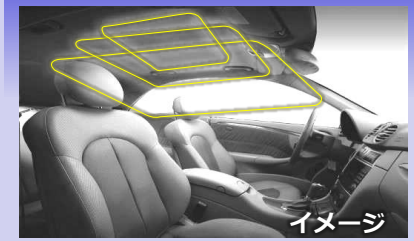
1

インド工場を核とした市場開拓・拡大



MOI
Minda Onkyo India Private Ltd.

Vibtoneによる車載ビジネスの新規拡大





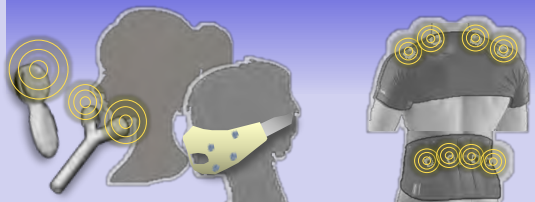
車載用 Vibtone

非オーディオ市場(IoT)提案力強化

各種センサーとAI連携で新たな分野への提案



Vibtoneを使った振動アイテムへの提案



ビュティーケア・ヘルスケア

オーディオ市場(BB商材)提案力強化

2

Vibtoneを核とした新商品開発・市場拡大



音楽醸造や骨伝導など様々な分野への応用

3



音楽醸造/発酵



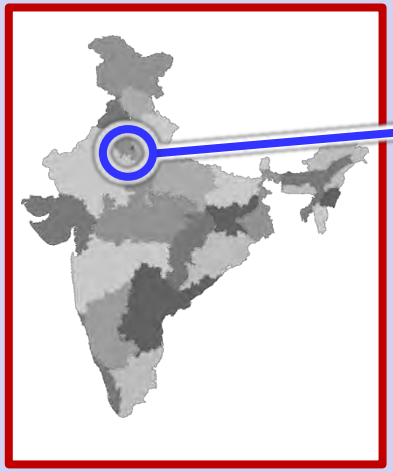
骨伝導イヤホン

© 2021 Onkyo Sound Corporation

1 インド工場を核とした市場開拓・拡大

～ スピーカーユニットの製造販売が回復、新型コロナウィルスと共存しながら成長軌道へ ～

Minda Onkyo India (MOI)
(車載スピーカー主力製造拠点)



① MOI

MINDA ONKYO

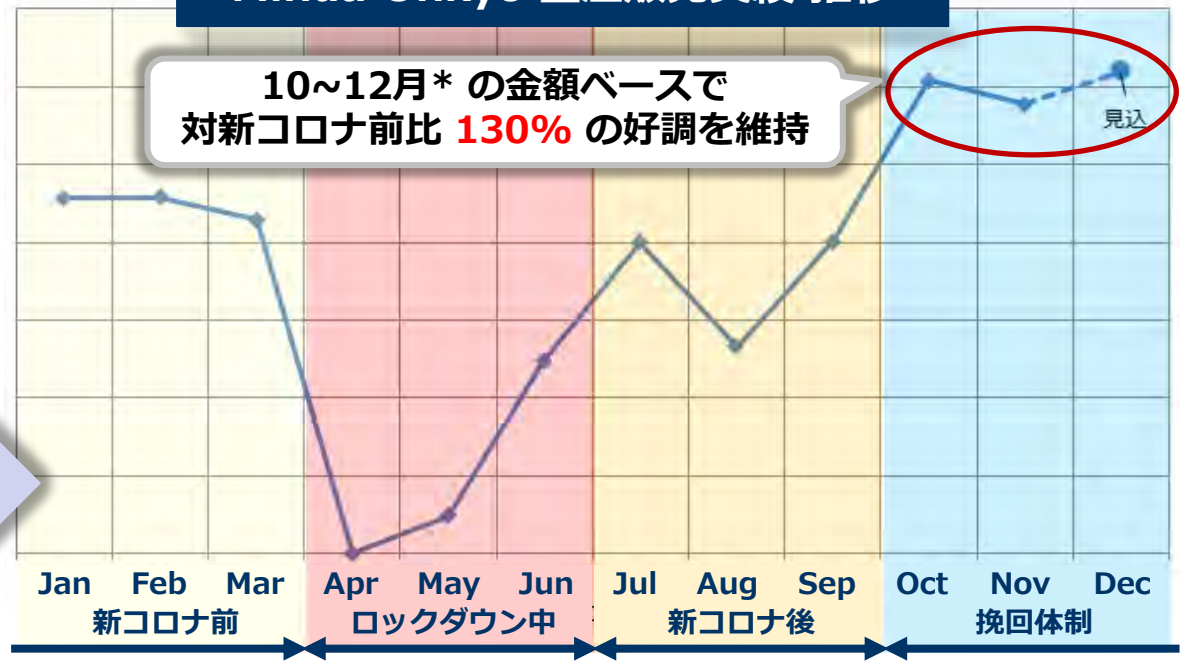
2017年8月 稼働



● MOIが生産販売を行う
車載スピーカユニット



Minda Onkyo 生産販売実績 推移







新型コロナウィルスと共存する工程（工程間への遮蔽物設置）

＊ 2020年12月は見込

© 2021 Onkyo Sound Corporation

2 Vibtoneを核とした新商品開発・市場拡大

～ 用途に応じたVibtoneの新商品導入による新市場創出 ～

オーディオ市場(BB商材)提案力強化

2

Vibtoneを核とした新商品開発・市場拡大



音楽醸造や骨伝導など様々な分野への応用


音楽醸造/発酵


骨伝導イヤホン

新商品開発

新体制発足後に導入した商品


アンプ付
2020年10月～


高駆動力タイプ
2021年1月～


ガラスを振動させる展示


薄型
2021年1月～


テレビやモニターの音声



Vibtoneの開発・導入を容易にする
Vibtone駆動用アンプ 2021年1月～

© 2021 Onkyo Sound Corporation

3 音楽醸造や骨伝導など様々な分野への応用

～ 飲食品など新市場獲得に向けた提案活動 ～

オーディオ市場(BB商材)提案力強化

Vibtoneを核とした
新商品開発・市場拡大



3 音楽醸造や骨伝導など様々な分野への応用


音楽醸造/発酵


骨伝導イヤホン

新たなビジネスへの取り組み

加振技術を多分野での活用を目指し、
「ドリンクジャパン」(2020年11月開催)へ出展





飲食品業界での醸造/発酵での加振技術活用をPR
- 飲食品業者への提案
- 加振技術を活用した新たな利用法の発掘

Vibtoneの新市場開拓を目指す

© 2021 Onkyo Sound Corporation

ONKYO

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的として作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
本資料に記載された意見や将来予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、
今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。